


活動名	自然観察				
概要	植物観察・野鳥観察等を行い、本所周辺の自然についての認識を広げるとともに、自然とのふれあいを深めます。専門的な知識を持つ研修指導員に指導を依頼することができます。				
時期	通年	所要時間	1～3時間	人数	特になし
活動の持つ効果(特質)	①自然についての知識・理解を高める。 ②自然を観察する技術・技能を高める。 ③自然に親しむ心をはぐくむ。				
準備物	青少年自然の家で貸し出すもの		団体・個人で準備するもの		
	①双眼鏡 ②ルーペ ③熊よけ用ベル ④コンパス（必要に応じて） ⑤無線機（連絡用） ⑥植物ハンドブック・野鳥ハンドブック ⑦ビデオ・DVD教材		<input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 時計		
手順	①事前に自然観察指導員（研修指導員）を依頼することができます（植物観察、野鳥観察、地質観察、ネイチャーゲーム等）。 ②団体の担当者と自然の家職員とが打合せをします。研修指導員を依頼した場合は、当日の30分前に、研修指導員との打合せになります。				
留意点	①野生の動物にエサをやったり、よく分からない植物に触ったりしてはいけません。かぶれたり、ケガをしたりしてしまう恐れがあります。 ②フィールドマナーをしっかりと守って、観察しましょう。 ③研修指導員の方に依頼した場合、引率者が観察者の安全管理や生活指導などをするようにお願いします。 ④研修指導員には指導料金が必要です。詳しくはお問い合わせください。				
方法・内容	●研修指導員の先生の説明や指示に従って、自然観察（植物観察・野鳥観察・地質観察・ネイチャーゲーム等）を実施することができます。 場所は、自然の家周辺や愛鳥林、大原湖（冬期）となります。				
	①観察できる主な常緑樹（一年以上枯れない葉をもつ樹木） スギ、ヒノキ、アカマツ、ヤブツバキ、アセビなど				
	②観察できる主な落葉樹（低温や乾燥の続く期間、すべての葉を落とす樹木） クロモジ、コバノミツバツバキ、ウツギ、アカメガシワ、ネムノキ、ヌルデ、クリ、クヌギ、ナラガシワ、コナラ、ヤマハゼなど				
	③観察できる主な留鳥（一年中住みかを変えない野鳥） キセキレイ、セグロ、セキレイ、シジュウカラ、コゲラ、ハシブトカラス、スズメ、カケス、ヤマガラ、キジバト、モズ、キジ、ホオジロなど				

④観察できる主な野鳥（季節によって国内で住むところを変える野鳥）

ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイスなど

⑤観察できる主な夏鳥（夏に、南から日本に来る野鳥）

オオルリ、ツバメ、ホトトギス、カッコウなど

⑥観察できる主な冬鳥（冬に北から日本に来る野鳥）

ジョウビタキ、ツグミ、マガモ、オシドリなど

⑦観察できる主な岩石

- ・安山岩を中心とした火山岩のなかま（自然の家敷地内）
- ・花崗岩を中心とした深成岩のなかま（自然の家敷地周縁部）

※オリエンテーション室には、自然の家周辺の樹木のパネル写真と、鳥の鳴き声が入ったパネル写真があります。



春を待つ冬芽